

■ 科学技術賞（団体）

いちのせひろふみ

一ノ瀬博文 社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会（JBMIA）
画像保存性 WG（代表者）

デジタルフォトプリント画像保存性における研究活動

1) デジタルフォトプリントの画像保存性の中でも、耐オゾン性、耐光性は気候や生活習慣に非常に依存するものである。従来この評価法は、欧米の研究が活発であり、欧米の知見や提案がベースとなっていた。

JBMIA 画像保存性 WG は、日本・アジアの気候・実環境の膨大な測定データを集積し、日本の気候や使用実態を加味した試験方法、寿命基準の研究、確立活動を行った。

2) ユーザーの使用実態、多様化する出力方式を加味し、各メーカーの技術情報、マーケット情報を集結、業界団体代表の立場で意見提案を実行した。また、日本国内においても、他団体との活発な連携を取り、インクジェット、電子写真、熱昇華、銀塩など多種多様な出力方式に対応した評価用画像データを提示した。これら一連の研究・活動は、ISO 規格化においても日本が主導的役割を果たす大きな原動力となっている。

本 WG が果たしている役割は大きく、これまでの功績は大である。

（推薦団体：社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会（JBMIA））

（所属・肩書は受賞当時 敬称略）